



10th Anniversary

創業期、スタッフはこの1台のハイエースに乗って全国を飛び回っていました。この写真はともに頑張ってきたハイエースの引退記念の1枚。今もオフィスに飾られ、当時の想いを伝えています。

右・高級デニッシュ食パン 1365円、手前・プレステージ1050円。

## FRUITFUL

### フルーツバスケット オン ザ クロワッサン

最近では健康食としても注目されているフルーツ。ナチュラルな甘さと酸味、そしてジューシーさ。口にするだけで体と心を目覚めさせてくれる自然のパワー・チャージャーです。「シャンプルド グランマーブル」のパン「メリメロ」は、そんなフルーツパワーをまるごといただける一品。サクサクのクロワッサンにたっぷりのカスタードと旬のフルーツをこぼれんばかりにオン。たわわに実ったみずみずしさを召し上がり。 (シャンプルド グランマーブル)

メリメロフルーツ350円、チョコバナナ300円



09年7月のオープン以来、旬のディスプレイを展開。冬のシーズンでは、黒いコスチュームの韓入りかが「ドールの世界」を表現。アーティスト的なオブジェとビジュアルで描かれるファンタジックな世界が道行く人の目を引きつけていました。

## SEASONAL DISPLAY

### 京都のメインストリートに登場

もうご覧いただけましたか？ 京都のメインストリート、三条通で行き来する人の目を楽しませている「ル・グランマーブル カフェ クラッセ」エントランスのディスプレイ。ドラマチックな写真とオブジェとで構成したインスタレーションです。ビジュアルに登場するのはCanCam専属モデル、峰えりか。グランマーブルとのコラボレーションで、ファッション誌で見せるキュートな表情とはまた違った魅力を見せてくれます。季節の彩りとグランマーブルの世界観を表現した小さなアートギャラリーをお見逃しなく。



## 10th ANNIVERSARY

### 10年目のグランマーブル

今年がグランマーブルがブランドを設立して10周年。今でこそ65種のレシピを誇るマーブルデニッシュも、そのスタートはプレーンなデニッシュでした。味、色とりどりのフレーバーを引き立たせるのは、なんといっても生地。グランマーブルはその原点を決して忘れません。こだわり続ける生地のおいしさの追求は、現在では「高級デニッシュ食パン」、究極のプレーンデニッシュ「プレステージ」に凝縮されています。変わらない想いと進化する味とともに10年。'ありがとう'を豊かな味わいに込めて、今年さまざまなイベントやエンタテイメントの発信を通してグランマーブルの世界を皆様にお届けしたいと思います。



## LOHAS DRINK

### 元祖ロハスドリンク・IZZE

シュワッと軽い炭酸ドリンクIZZE (イジー)。まだ日本ではレアなブランドですが、実はLOHAS (健康で持続可能なライフスタイル) ブームの発祥地、アメリカのコロラド州・ボルダー生まれの元祖ロハスドリンクなのです。人工甘味料や着色料、砂糖、カフェインを一切添加せず、厳選されたフルーツ果汁をたっぷりブレンド。飲み心地はナチュラルでピュア。もちろん低カロリーでヘルシーです。「シャンプルド グランマーブル」、「ル・グランマーブル カフェ クラッセ」で販売。



グランマーブルで扱っているフレーバーは、クレメンチン (柑橘)、りんご、ざくろ、ブルーベリー、4種類。ボトルのデザインもかわいい (各350円)。



サイズはSとLの2タイプ (価格未定・デザインには若干変更があります)。

## ORIGINAL ECOBAG

### エコもラグジュアリーに

グランマーブルから、とっておきのオリジナルエコバッグがこの春デビュー。ブラック×ゴールドのラグジュアリーなデザインで、ちょっとセレブな気分をエコを楽しめそう。もちろんマーブルデニッシュのオレンジのボックスがすっぽり入る大きさ。おもたせにマーブルデニッシュをお届けする時に一緒にさしあげても、きっとうれしいサプライズ！ 直営店とホームページで販売。



鳩みくじ (500円) は、おみくじで占ったあとお守りに。眺めているだけで幸せになれそう。

## DONUTS

### ドーナツブームの、白いプリンセス

時代は、シンプルスイーツブーム。プリンにロールケーキ、そしてドーナツ。素朴でやさしい味に、いままんなが夢中です。「シャンプルド グランマーブル」のブーランジュリーでブーム以前からひそかに人気を呼んでいたのが、この白いドーナツ。油で揚げたこんがりタイプではなく、生地をふんわり焼き上げた、焼きドーナツ。姿も味わいもちょっとエレガントな、人呼んで姫ドーナツです。(シャンプルド グランマーブル)



焼きドーナツ、リング180円 丸60円

## EN・MUSUBI

### 京都の真ん中で、縁結びをお祈りするなら

京都の「六角堂」には「へそ石」と呼ばれる石があります。この石、京都のへそ、つまり中心を示しているのだそう。広い京都の、ここが中心。そう考えると、なんだかいろんなパワーが集まっているポイント、そんな気がしませんか？ 京都に縁結びの願いに来たなら、かわい鳩のおみくじで運だめし。まずはこの京都の中心から祈ってみては？ 六角堂●京都市中京区烏丸六角通東入

## MACCHA STORY by GION TSUJIRI

### ◆第1回

### 千年以上前から知られていた、お茶の健康効果

お茶を飲む習慣は中国で始まり、日本には7世紀に遣隋使や遣唐使によって伝来したようです。お茶を伝えた人物として有名なのは、鎌倉時代初期に京都・祇園にある建仁寺を開いた榮西禪師というお坊さんです。榮西禪師は宋の時代に中国に渡航され、5年の修行の後、日本に禅の教えと茶の種を持ち帰られました。そして、それまで日本になかった喫茶の普及につとめられたのです。榮西禪師は茶の木の栽培方法と効能、つまりお茶が体に良いかということを「喫茶養生記」という日本最古の科学書で著されています。現在の日本のお茶文化は榮西禪師と建仁寺なくしては語る事ができません。お茶にとって記念すべきその場所が、「祇園辻利」のすぐ南にある建仁寺というわけなのです。



栗とあんこ祇園辻利 抹茶スペシャル

お茶食べて元気長生き幸せに。——祇園辻利。 <http://www.giontsujiri.co.jp>